

宛

—	証明欄	区分が「病気」のときは、医師が証明してください。診断書の写しを添付するときは、記入不要です。 区分が「看護」「介護」のときは、看護（介護）を行っている本人が証明してください。
No.1	区分	「病気」のときは、この証明書に医師が記入するか、医師の診断書を添付してください。 「看護」のときは、看護が必要な人の診断書、障害者手帳等の写しを添付してください。 「介護」のときは、介護が必要な人の介護認定証等の写しを添付してください。
No.4	病気等の名称	区分が「病気」のときに限り記入してください。 診断書を添付する際は、提出者が診断書の内容を転記してください。
No.5	治療の状況	区分が病気の時に限り記入してください。 区分欄の「通院」か「入院」のいずれかをチェックし、入（通）院期間を診断書から転記してください。通院の場合は、月平均通院日数を記入してください。
No.6	看護・介護の状況	看護（介護）者氏名の欄には、看護（介護）が必要な人の氏名を記入してください。 場所は、いずれかにチェックし、該当する項目がない場合は「□その他」にチェック（レ点記入）し、簡潔に記載してください。 日数は、月平均の看護（介護）日数を記入してください。 主な看護（介護）時間帯は、看護（介護）を本人が行っている主な時間帯を記入してください。